

イメージング技術が切り開く 創薬・病態研究の未来

日時: 2014年8月2日(土) 13時30分より

会場: 京都大学薬学部記念講堂

アクセス: <http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/access/>
(参加費無料/事前申込不要)

13:30-13:35 開会挨拶: 高倉 喜信(京都大学大学院薬学研究科・研究科長)

13:35-14:05 **樋口 ゆり子** (京都大学学際融合教育研究推進センター・講師)
「蛍光イメージングを利用したマウス組織内における細胞の挙動・機能の評価」

14:05-14:45 **楠見 明弘** (京都大学物質-細胞統合システム拠点・教授)
「細胞膜メゾドメインのシグナル機構: 1分子追跡による解明」

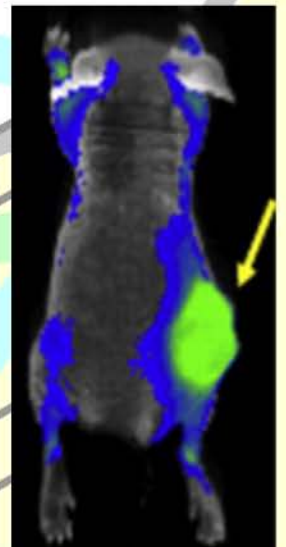
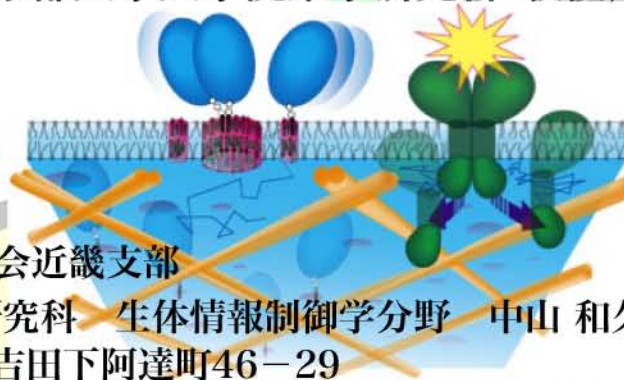
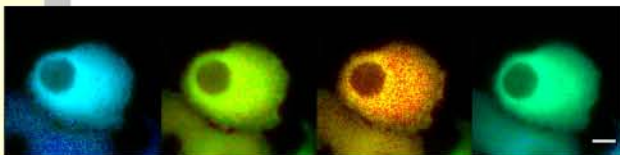
14:45-15:25 **松田 道行** (京都大学大学院生命科学研究所・教授)
「FRETバイオセンサーを用いた創薬・病態研究」

休憩 15:25-15:40

15:40-16:20 **浜地 格** (京都大学大学院工学研究科・教授)
「内在性タンパク質のケミカルラベルによる生細胞での相互作用解析」

16:20-17:00 **佐治 英郎** (京都大学大学院薬学研究科・教授)
「創薬・病態研究におけるインビボ分子イメージング」

17:00- 閉会挨拶: 中山 和久 (京都大学大学院薬学研究科・教授)



主催: 京都大学薬学部記念事業委員会

後援: 日本生化学会近畿支部、日本薬学会近畿支部

問い合わせ先: 京都大学大学院薬学研究科 生体情報制御学分野 中山 和久

〒606-8501京都市左京区吉田下阿達町46-29

電話: 075-753-4527 E-mail: kazunaka@pharm.kyoto-u.ac.jp